

社 報



正しい事実を知る

交通事故

8月6日(月) 19:20頃

現場からの帰りに、左前方から車が飛び出てきて、前を走行中の車に接触、前方車両が急停止したため、こちらも急停止したものの間に合わずに追突しました。

このような場合でも、追突ですので、当方車両の車間距離に過失があったとして、車両保険の過失割合は当方の100%負担となりました。安全運転はよほど心がけておかないと、このような事故に遭ってしまいます。

くれぐれも安全運転で！



モノゴトを正しく判断する為には、正しい事実を知る必要があります。人は常に、いろいろな現象を目にし、人から情報を聞き、ネットやマスコミでも知識や情報を得ようとしています。

世は情報化社会と言われ、価値ある情報を早くつかんだ者が、情報合戦の勝者であるかのような意見も耳にします。

有用な情報を早く知ることは重要ですし、それを否定するつもりはありません。

しかしそれよりも、もっと大事なことは正しい事実を知ることです。

世の中で発生するモノゴトはすべて真実・事実であるとは限りません。社会で発生する現象のほとんどが、人の意見や考えが反映された結果であると思うのです。

人にはそれぞれ生活の基盤があり、その基盤を守ろうとして、日々の発現や行動に反映されるものです。

また自分自身にも、自分の立場でモノを見る自分があります。

そうした、あらゆる人の立場や意見がゴチャゴチャになって、モノゴトが現

象として現れてきます。

それは事実であると同時に、ゆがめられた事実でもあります。大きな枠組みで考えれば、ゆがめられた事実など気にしなくても良いと思います。

しかし、自分自身が生活や仕事で判断をしなければならぬ時には、ゆがめられた事実をゆがんで見る自分自身がいることを意識する必要があります。

もうけ話の99.99%はもうけ話をした人のもうけであり、もうけ話を信じた人は必ず損をします。

相手のゆがみ(もうけ話を信じさせようとする言動)と自分自身のゆがみ(もうけたいという衝動)が意識できていないからです。

もうけ話でなくても、普段から起きている現象の中にも、こうしたことが良く起こります。

正しい事実を知ることが重要なことがわかっていても、自分のゆがみを排除することは大変な試練です。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

熱中症 発生！

8月17日(金) 12:50頃 南田辺マンションも現場で熱中症による不不休災害が発生しました。

被災者:坂元正利さん

経験:32年

所属:竹島部-川路工務店

傷病:熱中症(熱けいれん)

職種:型枠大工

休業:3日(不休)

体調がすぐれないとの本人の申し出により、病院で診察を受けたところ熱中症と診断されました。

点滴を受けて帰宅しましたが、次の日も調子が悪く、3日間休みました。

お盆休み明けなど、体調変化が起こりやすいようです。

2012年 安全成績

■現場災害 H24.1.1-H24.9.5

休業災害 ----- 0

不不休災害 ----- 3

物損災害 ----- 0

その他 ----- 0

合計 ----- 3

■交通災害 H24.1.1-H24.9.5

人身災害 ----- 0

物損災害 ----- 2

合計 ----- 2